

- 問1 山形県の酒田市には、明治時代に建設された「山居倉庫」などの米の貯蔵庫が今も保存されています。このような施設が最上川の河口付近に作られ、現在まで景観として残されている理由や背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 庄内平野で収穫された銘柄米を、北前船などの海運を利用して運ぶまでの間、品質を維持しながら大量に保管する必要があったため。 | 2. 最上川の水源である西吾妻山からの豊富な雪解け水を利用し、米の代わりに酒造りを行うための醸造施設として活用するため。 | 3. 最上川の急流を利用した水力発電によって得られた電力を使い、米を精米してすぐに輸出するための臨海工業地帯を形成するため。 | 4. 庄内平野が海に面しており、冬の季節風による塩害から収穫したばかりの米を一時的に避難させるための防風施設が必要だったため。 |
|---|--|--|---|
- 問2 東北地方の秋田県で行われ、長い竿に多数の提灯を吊るして自在に操る伝統行事について、この提灯は何に見立てられており、どのような願いが込められていますか。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------|--------------------------|-----------------------|----------------------|
| 1. 提灯を魚の網に見立てて、大漁を祈る | 2. 提灯を魔除けの火に見立てて、無病息災を祈る | 3. 提灯を米俵に見立てて、稲の豊作を祈る | 4. 提灯を雨雲に見立てて、雨乞いを祈る |
|----------------------|--------------------------|-----------------------|----------------------|
- 問3 青森県に位置する縄文時代の代表的な遺跡である三内丸山遺跡の周辺では、1988年から2022年にかけて大規模な土地利用の変化が見られました。1988年当時には遺跡のすぐ西側に広がっていた空地や平地において、その後の地域開発によって新たに整備された、地域の交通網を大きく変化させた要素として最も適切なものはどれですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------|---------------------------|--------------------------------|----------------------|
| 1. 大型旅客機が発着するための国際空港の滑走路建設 | 2. 製造業の拠点を集約した大規模な工業団地の造成 | 3. プロ野球やサッカーの試合を行うための県営運動公園の整備 | 4. 東北新幹線をはじめとする鉄道の建設 |
|----------------------------|---------------------------|--------------------------------|----------------------|
- 問4 夏の東北地方で「やませ」が発生し、稲の不作などの冷害が引き起こされる要因として、風の性質と発生源の説明を組み合わせたものとして正しいものを選びなさい。 (2019年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|
| 1. シベリア高気圧から吹き出す、冷たく乾燥した風であるため | 2. 小笠原高気圧から吹き出す、暖かく湿った風であるため | 3. 山を越えて太平洋側に吹き降ろす、高温で乾燥した風であるため | 4. オホーツク海高気圧から吹き出す、冷たく湿った風であるため |
|--------------------------------|------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|
- 問5 東北地方に位置する宮城県と岩手県の産業や特徴について説明した文として、正しいものはどれですか。 (2019年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 宮城県は県庁所在地の仙台市を中心に「ひとめぼれ」などの稲作が盛んであり、岩手県は南部鉄器などの伝統的工芸品で知られている。 | 2. 宮城県は南部鉄器の生産が伝統的に盛んであり、岩手県は仙台平野を中心に「ひとめぼれ」などのブランド米の栽培が集中している。 | 3. 宮城県はリンゴの生産量が全国第1位であり、岩手県は県庁所在地の秋田市を中心に「あきたこまち」の生産が行われている。 | 4. 宮城県は東北地方の日本海側に位置して最上川の稲作が盛んであり、岩手県は日本地図で宮城県の南側に隣接している。 |
|--|---|--|---|
- 問6 東北地方における工業の立地について述べた文として、現在の状況を正しく説明しているものはどれですか。 (2025年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 重い製品を大量に運ぶ必要があるため、高速道路ではなく大規模な港に近い臨海部に半導体工場が集まっている | 2. 高速道路の沿線を中心に、半導体などの電子部品や自動車に関連する工場が多く立地している | 3. 製品の輸出入を効率化するため、県庁所在地の中心駅付近に半導体製造の拠点が集中している | 4. 原材料となる鉄鉱石や石灰の産地に近いため、山間部の高速道路沿いに製鉄所が並んでいる |
|---|---|---|--|
- 問7 日本の太平洋沖合、特に東北地方の三陸海岸付近では、北から流れてくる寒流の親潮（千島海流）と、南から流れてくる暖流の黒潮（日本海流）がぶつかり合っています。このように、性質の異なる海流が合流する境界の場所を何と呼びますか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|--------|--------|
| 1. 潮目 | 2. 海溝 | 3. バンク | 4. 大陸棚 |
|-------|-------|--------|--------|
- 問8 庄内空港の海岸沿いには針葉樹が植えられた広大な森林が広がっています。この地域では冬季を中心に日本海側から強い北西の風が吹きますが、この風の影響を考慮した森林の役割として最も適切なものはどれですか。 (2020年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 砂丘地の等高線を平坦にするために土壌を固定する土留めの役割 | 2. 滑走路の離着陸音が周辺の果樹園に響かないようにする防音林の役割 | 3. 風によって運ばれる砂が滑走路などに侵入するのを防ぐ防砂林の役割 | 4. 南東から吹く強い風が周辺の水田に被害を及ぼすのを防ぐ防風林の役割 |
|----------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|
- 問9 東北地方の地形について述べた次の文の空欄にあてはまる山脈として正しいものを、後の選択肢から一つ選びなさい。「東北地方の中央部には、日本最長の長さを持ち、脊梁山脈とも呼ばれる（ ）が南北に走っている。この山脈は、日本海側と太平洋側の気候を分ける境界としての役割も果たしている。」 (2023年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 北上山地 | 2. 奥羽山脈 | 3. 出羽山脈 | 4. 越後山脈 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問10 東北地方の日本海側では冬に多くの降雪が見られるのに対し、奥羽山脈などの山々に囲まれた内陸部では、沿岸部と比較して年間の降水量が少なくなる傾向があります。このように内陸部で降水量が少なくなる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 1. 夏に吹く冷たく湿った「やませ」の影響を最も強く受けるため | 2. 暖流である日本海流の影響が山脈によって遮られてしまうため | 3. 内陸部は標高が高く、年間を通して上昇気流が発生しにくいから | 4. 湿った空気が山脈を越える際に雨や雪として水分を放出するため |
|---------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
- 問11 東北地方などの農業において、安価な輸入農産物との競争が激しくなる中、国産品の価値を高めて差別化を図るための取り組みが重視されています。このような戦略の内容として最も適切な説明はどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 輸送コストを削減するために、都市部の消費地から離れた地域での農業生産をすべて停止する。 | 2. 大規模な機械化を徹底的に推し進め、輸入農産物と同等の低価格を実現することのみに専念する。 | 3. 農業の使用を減らして安全性を向上させ、生産者の情報を消費者に公開することで信頼を獲得する。 | 4. 海外から安価な種苗を大量に導入し、栽培にかかる初期コストを極限まで抑えて生産量を増やす。 |
|--|---|--|---|
- 問12 中央部に火山や深い湖があり、東部で「ごぼう」の生産が盛んな地域では、収穫された農作物を大消費地である東京へ供給するためにどのような工夫がなされていますか。流通の仕組みとして正しいものを選びなさい。 (2023年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--|------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 収穫後に冷蔵庫で保管し、トラックを用いて約10時間かけて輸送する。 | 2. 鮮度を維持するために、収穫後すぐにフェリーで2日かけて近畿地方へ運ぶ。 | 3. 施設栽培により生産時期を調整し、航空便を用いて海外へ輸出する。 | 4. 収穫後すぐに加工工場へ運び、すべて缶詰や冷凍食品として出荷する。 |
|--------------------------------------|--|------------------------------------|-------------------------------------|
- 問13 東北地方の略地図において、北に青森県、南に宮城県、西に秋田県と境界を接している岩手県の領域で、古くから盛岡市や奥州市を中心に作られている伝統的工芸品があります。鉄を主原料とし、重厚な質感が特徴のこの工芸品として正しいものを選びなさい。 (2020年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|--------|--------|
| 1. 天童将棋駒 | 2. 南部鉄器 | 3. 津軽塗 | 4. 会津塗 |
|----------|---------|--------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 庄内平野で収穫された銘柄米を、北前船などの海運を利用して運ぶまでの間、品質を維持しながら大量に保管する必要があったため。	酒田は、最上川を通じて内陸部から集められた米や、周囲の庄内平野で生産された米が集まる物流の拠点でした。特に江戸時代から明治時代にかけて、これらのお米を北前船などで大阪や江戸へ運ぶ際の待機場所として、山居倉庫のような大規模な貯蔵庫が必要とされました。二重屋根やケヤキ並木による温度管理の工夫がなされたこれらの倉庫は、当時の港町の繁栄を象徴する歴史的景観として保存されています。
問2	答え 3 提灯を米俵に見立てて、稲の豊作を祈る	秋田竿燈まつりは、竿燈全体を稲穂に、吊るされた個々の提灯を米俵に見立てることで、五穀豊穡（特に稲の豊作）を祈願する伝統行事です。東北地方を代表する夏祭りの一つとして知られており、秋田県の地理的・文化的特色を象徴しています。
問3	答え 4 東北新幹線をはじめとする鉄道の建設	三内丸山遺跡の西側の土地は、1988年時点では目立った建造物のない空地や平地が目立っていましたが、その後の東北新幹線の新青森駅への延伸に伴い、大規模な鉄道建設が行われました。地形図の比較においても、以前は何も描かれていなかった場所に線路の記号が新たに加わっており、高速交通網の整備が地域の景観と利便性を大きく変えたことが読み取れます。なお、この周辺には運動公園も存在しますが、遺跡のすぐ西側の主要な変化としては新幹線の通る鉄道網の整備が地理的に重要な特徴となります。
問4	答え 4 オホーツク海高気圧から吹き出す、冷たく湿った風であるため	やませは、北に位置するオホーツク海高気圧が発達した際に、その縁から太平洋側へ吹き出す北東の風です。海からの湿気と冷たさを蓄えた状態で流れ込むため、東北地方の太平洋側で気温が上がらなくなり、日照時間も減少することで冷害が発生します。シベリア高気圧は冬の季節風の、小笠原高気圧は夏の蒸し暑さの源となる気圧配置です。
問5	答え 1 宮城県は県庁所在地の仙台市を中心に「ひとめぼれ」などの稲作が盛んであり、岩手県は南部鉄器などの伝統的工芸品で知られている。	宮城県は東北地方最大の都市である仙台市を抱え、仙台平野を中心に「ひとめぼれ」などの稲作が非常に盛んです。一方、岩手県は宮城県の北側に位置しており、盛岡市や奥州市などを中心に生産される「南部鉄器」が伝統的工芸品として全国的に有名です。選択肢にあるリングの生産1位は青森県、秋田市やあきたこまちは秋田県の説明です。また、最上川は山形県を流れる河川であり、宮城県と岩手県はいずれも太平洋側に位置しています。
問6	答え 2 高速道路の沿線を中心に、半導体などの電子部品や自動車に関連する工場が多く立地している	東北地方の工業は、かつての繊維工業などから、高度経済成長期以降の高速道路網の整備を経て、電子機器（半導体など）や自動車産業へと大きく変化しました。特に内陸部では、高速道路へのアクセスの良さを生かして、電子部品や自動車の組み立て工場がインターチェンジ周辺に多く配置されています。港湾近くに立地するのは主に鉄鋼や石油化学などの重化学工業です。
問7	答え 1 潮目	寒流と暖流がぶつかる場所は「潮目（潮境）」と呼ばれます。この海域では、親潮が運ぶ豊富な栄養分によってプランクトンが大量に発生し、それを餌とする魚たちが集まるため、非常に豊かな漁場となります。三陸沖はその代表例として知られています。
問8	答え 3 風によって運ばれる砂が滑走路などに侵入するのを防ぐ防砂林の役割	庄内地方の海岸部は日本海からの強い季節風（北西の風）にさらされるため、砂丘の砂が舞い上がりやすい環境にあります。空港の安定的な運用のために、滑走路に砂が入り込むのを防ぐ「防砂林」として、海岸沿いに針葉樹林が整備されています。選択肢にある南東の風や水田の保護、防音といった目的ではありません。
問9	答え 2 奥羽山脈	東北地方の中央を南北に貫く奥羽山脈は、約500kmに及び日本で最も長い山脈です。この山脈が障壁となることで、冬には日本海側に大雪をもたらし、太平洋側を乾燥させるという、日本海側と太平洋側の気候の大きな違いを生み出しています。
問10	答え 4 湿った空気が山脈を越える際に雨や雪として水分を放出するため	東北地方の中央部を南北に走る奥羽山脈などの高い山々は、海から吹き込む湿った空気の進行を妨げる壁の役割を果たします。湿った空気が山を越える際に、斜面で上昇して雲を発達させ、雨や雪を降らせるため、山を越えた後の空気は乾燥します。このため、周囲を山に囲まれた内陸部の盆地などでは、沿岸部に比べて年間の降水量が少なくなります。
問11	答え 3 農薬の使用を減らして安全性を向上させ、生産者の情報を消費者に公開することで信頼を獲得する。	日本の農家は、価格面で有利な輸入農産物に対抗するため、品質や安全面での「付加価値」を高める戦略をとっています。具体的には、農薬の使用を制限して「安全性の向上」を図ったり、誰がどのように作ったかという「生産者情報」を明示したりすることで、消費者から「安心・安全な国産品」としての信頼を得る、いわゆる農産物の差別化が進められています。
問12	答え 1 収穫後に冷蔵庫で保管し、トラックを用いて約10時間かけて輸送する。	福島県周辺で生産されるごぼうは、品質と鮮度を維持するために収穫後に冷蔵保管されるのが特徴です。また、東北地方という立地を活かし、高速道路網を利用したトラック輸送によって、約10時間という半日圏内で東京などの首都圏市場へ安定的に供給する体制が整えられています。
問13	答え 2 南部鉄器	岩手県は古くから砂鉄や鉄鉱石、燃料となる木炭などの資源が豊富であったため、鋳物の生産が発展しました。盛岡市と奥州市（旧水沢市）を中心に製造されている南部鉄器は、1975年に国（当時の通商産業大臣）によって伝統的工芸品の第1号として指定されました。選択肢にある会津塗は福島県、天童将棋駒は山形県、津軽塗は青森県の伝統的工芸品です。